

タイトル: 100 字以内で

筆者 1, 筆者 2, 筆者 3 (共著の場合) ※フォント 12
研究機関での役職などは各必要ありません。名前のみで結構です。

研究プログラム名など (あれば), 学部 ※フォント 10

大学名:, 国.....,

E-mail:....., E-mail:....., E-mail: (複数の場合)

要旨 (Time New Roman あるいは日本語の場合明朝のフォントでサイズ 12

.....
.....

キーワード: キーワードは、英語の場合アルファベット順、日本語の場合は「あいうえお」順に書き、コンマで区切ってください。 (以下フォント 12)

研究発表あるいは研究論文の要旨は、次の形式で構成するようにお願いいたします。

1. イントロダクション

研究の動機, 理論などの背景, 簡単な先行研究, 研究の目的など。

2. 研究メソッド

具体的な研究手法や、その際におこなわれたデータ収集やデータ分析の過程、研究等の過程などを論じてください。

3. 研究結果

上記の研究によって得られた結果を示してください。

4. 考察と結論

上記の結果によって得られた結論とその考察などを論じてください。

5. 参考文献

参考文献が英語の場合は、下に示したような「APA6 style」で記述してください。日本語の文献の場合は、一般的な参考文献の形になっていれば任意の形式をとっていただいて構いませんが、念の為、例を以下に示しておきます。

Example of References

Jones, G. R. (2007). *Organizational theory, design, and change*. Upper Saddle River, NJ: Prentice Hall.

Kotler, P., & Keller, K. L. (2016). *Marketing management* (15th ed.). Boston, MA: Pearson.

Dilchert, S., & Ones, D. S. (2012). Measuring and improving environmental sustainability.

In S. E. Jackson, D. S. Ones, & S. Dilchert (Eds.), *Managing human resources for environmental sustainability* (pp.187-221). San Francisco, CA: Jossey-Bass.

Urbancova, H. (2013). Competitive advantage achievement through innovation and knowledge. *Journal of Competitiveness*, 5(1), 82-96.

Wang, W., & Yang, H. (2014). A study on the price decisions of the dual-channel composite decision in B2C mode. *Journal of Electronic Commerce in Organizations*, 12(4), 46-56.

San, H. K. (2009). *Chinese-English code-switching in blogs by Macao Young People*

(Unpublished doctoral dissertation). University of Edinburgh, Scotland.

O'Keefe, E. (n.d.). *Egoism & the crisis in western values*. Retrieved from [http://](http://www.onlineoriginals.com/showitem.asp?itemID=135)

www.onlineoriginals.com/showitem.asp?itemID=135

日本語文献参の表記（参考例）

書籍	執筆者名『書籍』発行所名、刊行年、引用頁。
掲載論文	執筆者名「論文表題」『雑誌名』発行所名、刊行年、引用頁。
オンライン文献	執筆者名「表題」[URL] 閲覧日。